

## 浦賀中学校

- ・令和2年10月～11月
- ・3年生7クラス246人

「温故知新 society5.0時代～横須賀の未来を創造する～」をテーマに、各クラス7班に分かれて、様々なテーマで未来の横須賀について考えました。



### 主な発表内容

- ・環境を改善し、移住者を増やす  
コロナ禍の影響で都心を離れる人を見込み、自然豊かで都心へのアクセスも程よい横須賀をイメージアップし移住者を増やす。具体的には歩道などの街の緑化を進める。
- ・横須賀を観光都市に  
横須賀の特徴であるベースを活用して、観光客を呼ぶ。そして、集まったお金を横須賀の課題である高齢福祉に使う。
- ・横須賀目安箱で作る暮らしやすいまち  
リアルやネットで、目安箱を設置して幅広い世代の意見を取り入れるようにし、市民全員の意識も高めて、住みやすい街をつくる。
- ・横須賀の企業  
横須賀では企業数や、事業者数が減っている。横須賀の物や製品を積極的に買ったり、横須賀の名物を増やして、商店街などを応援する。
- ・産業を盛り上げよう  
横須賀の作物のおいしさをPR、農漁業体験、おしゃれな飲食店（よこすかふえ）などで、横須賀に来てもらったり、横須賀の物を買ってもらい、産業の発展を促す。
- ・お祭りで人を集めよう  
神輿などのお祭りで、学生ボランティアが屋台を手伝ったり、外国人が神輿担ぎに参加したりして、様々な人を集める。
- ・イノベーション in 横須賀  
5G環境や土地を整備し、IT企業を誘致して、横須賀の産業を発展させる。